石狩スキー連盟創立 30 周年開催

去る９月 11 日、ホテルシャトレーゼガトーキンダムサッポロにおいて「石狩スキー連盟創立 30 周年記念式典･祝賀会」が開催され、本協会から藤島副会長が代表で出席してまいりました。

式典では、本協会の顧問でもあります小林俊勝道連副会長をはじめ石狩市長など沢山の方々が出席され、お祝辞を述べておられました。

また、「石狩スキー連盟 30 年の歩み」には、村岡石狩連盟会長が「30 年を振り返って」、伊藤義郎道連会長が「お祝いのことば」を、そして会員の方々の「創立 30 年への熱い思い」が盛り沢山語られていました。

記念講演は、エベレストを初め世界中の山々を登頂・滑降のプロスキーヤー・児玉毅氏が、井山敬介 SAJ ナショナルデモにより紹介され、二人による軽妙なそして中身の濃いスキー話が展開されました。

祝賀会では藤島副会長が指名を受け、先日の「北海道スキー指導者協会の集い」開催のお礼を申しあげると共に、石狩連盟の今後の充実・発展を願って声高らかに「祝杯の音頭」をとらせていただきました。

　また祝賀会では、トランペット演奏、テーブルスピーチ、クイズ合戦など、大変盛り上がったひと時でありました。

　最後の閉めに、吉田石狩連盟副会長の今後に向けての力強い決意の「シーハイル」によって、和やかな中にも有意義な式典･祝賀会を終えました。

　石狩スキー連盟の更なる発展を祈念して、シーハイル!！